



令和2年8月11日

各 位

会 社 名 極東産機株式会社
代表者名 代表取締役社長 頃安 雅樹
(J A S D A Q・コード 6233)
問合せ先
役職・氏名 取締役管理本部長 曾谷 雅俊
電話 (0791)－62－1771 (代表)

令和2年9月期の業績予想の修正に関するお知らせ

令和2年4月28日に公表いたしました令和2年9月期（令和元年10月1日～令和2年9月30日）の業績予想について、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 令和2年9月期 業績予想の修正

(令和元年10月1日～令和2年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	8,800	283	228	150	27円82銭
今回修正 (B)	8,040	61	2	1	32銭
増減額 (B－A)	△760	△221	△225	△148	△27円50銭
増減率 (%)	△8.6	△78.1	△98.8	△98.8	△98.8
(参考)前期実績 (令和元年9月期)	9,159	248	212	144	26円90銭

2. 修正の理由

4月28日の業績予想修正の公表時におきましては、「インダストリーセグメント産業機器事業部門において大型受注案件が見込めなかったこと」の修正理由に加えて、新型コロナウイルス感染症に係わる社会全体の動向や当社の業績に及ぼす影響については予想が難しかったため、「上半期の業績未達分を下半期に回復させることは難しい」との予想に基づく修正分にとどめておりました。

しかしながら、緊急事態宣言によって外出や移動の自粛が徹底されたことなどから、景気は極端に落ち込み、当社におきましても、客先への営業訪問も自粛を余儀なくされ、得

意先主催の展示会も軒並み中止になるなど、当社を取り巻く環境は極めて厳しいものとなりました。そうした厳しい環境のなかにあっても、当社では、ZOOM や TEAMS といったオンラインでのコミュニケーションツールを、営業訪問の代替策や在宅を含む遠隔地間の社内会議の手段として活用開始するとともに、従来からのメルマガ配信に加えて、新たに LINE アプリを利用したエンドユーザー向けの情報発信を開始したほか、毎年恒例のコンピュータ式量製造装置のユーザー大会を ZOOM を介してオンラインで開催するなど新しい営業方式に積極的に取り組んでまいりました。こうした積極策の効果もあって、緊急事態宣言解除後の 6 月から業績は回復傾向となりましたが、現状の環境を踏まえれば第 3 四半期の業績未達分を第 4 四半期で回復させることは難しいと見込まざるを得ず、業績予想の修正を公表するものであります。

売上高につきましては、前回予想を 7.6 億円下回る 80.4 億円となる見込みであります。

営業利益につきましては、売上高の予想が低下することから、前回予想を 221 百万円下回る 61 百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、営業利益の減少等により、前回予想を 225 百万円下回る 2 百万円となる見込みであります。

当期純利益につきましては、経常利益の減少等により、前回予想を 148 百万円下回る 1 百万円となる見込みであります。

なお、当期につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大状況等に係る社会全体の動向が、当社の業績に影響を及ぼす可能性があります。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。